

## 今回の調査結果の主なポイント

### <家計収支に関する結果>

	消費支出		実収入		可処分所得	
	金額(円)	順位	金額(円)	順位	金額(円)	順位
総世帯	262,704	2				
総世帯のうち勤労者世帯	253,513	11	480,000	4	398,169	3
二人以上の世帯	298,056	2				
二人以上の世帯のうち勤労者世帯	289,241	19	560,554	7	468,332	3

### <所得及び家計資産・負債に関する結果>

	所得(年間収入)		金融資産残高 (貯蓄現在高)		金融負債残高		家計資産総額	
	金額 (万円)	順位	金額 (万円)	順位	金額 (万円)	順位	金額 (万円)	順位
総世帯	612.4	4	1546.5	4	374.9	23	2638.1	13
二人以上の世帯	724.7	4	1623.1	6	452.5	28	2818.3	14

注1 本資料において2014年調査結果との比較を行う際には、「平成26年全国消費実態調査 2019年調査の集計方法による遡及集計」を用いるなど2019年調査結果と比較可能な数値を用いているが、この数値を用いてもなお以下のような点に留意が必要である。

- ・2019年10月及び11月の収支を集計したものであり、季節性に留意する必要がある。
- ・消費税率に関しては、2014年4月1日に5%から8%への改定、2019年10月1日に8%から10%への改定が行われている。消費税率の改定前にはいわゆる駆け込み需要による消費支出の増加、改定後にはその反動による消費支出の減少がみられる。

注2 本資料上の図表について、原則として不詳の世帯は総数にのみ含み、内訳項目には含まれないこと、金額及び構成比は表示単位に四捨五入してあることから、総数と内訳の計は必ずしも一致しない。